

新城市民病院 病院だより

第235号

新城市民病院総務企画課

新城市字北畑32-1

Tel 0536-23-7852

Fax 0536-22-2850

出前講座を開催しました

地域の方の健康増進の啓蒙活動を目的に、医師や看護師が出前講座を行っています。

令和8年6月10日、市川区の公民館において「お家でできる“セルフ健康チェック”術」数字にふりまわされない健やかな毎日のために」というテーマで看護師による1時間半程度の出前講座を行いました。日常で行える簡単な健康チェックの方法から、被害が増えているマダニの危険性についてといった身近な内容に参加された皆さんは興味深そうに耳を傾けていらつしやいました。

出前講座はこの他にも、フレイ

お問い合わせください。

ル予防・認知症・熱中症・誤嚥性肺炎など様々なテーマでの講座が可能です。地域の集まりや趣味の集まり、老人クラブなどで出前講座をご希望の方は、お気軽に



中学校のキャリア教育事業に参加しました

新城中学校で2年生を対象に実施されたキャリア教育事業に参加させていただきました。この事業は、令和8年6月1日・2日の2日間実施され、市内に事業所を

置く13社が参加しました。

地域で働く大人の姿を通じて地元「新城」に目を向け、「働く」ということについて考え、将来は地域を担うような大人となつていつてほしいと企画されたこの事業に新城市民病院からは看護師と理学療法士が参加し、職場や自分の仕事についてお話しをさせていただきました。

生徒の皆さんは、ただ話を聞くのではなく、インタビュ形式で質問し、相手の仕事への思いに触れながら、さらに掘り下げていくことでそれぞれの仕事への理解を深めるとともに、「働く」ということの意味や価値を自分なりに考えていました。この機会が皆さんの将来への参考になれば、また、少しでも病院の仕事に興味を持っていたら幸いです。



医療安全対策研修会を開催しました

令和8年6月18日、病院の全職員を対象に第1回医療安全対策研修会を開催しました。

「災害対策 変わりゆく災害医療」をテーマに、DMAT(災害派遣医療チーム)として実際に被災地で活動した経験のある医師が講師となり、実体験も交えながら日ごろからの備えや、心構えについて講義してくださいました。

● 災害発生時の医療
優先するべきはすでに入院している患者の入院診療の継続。その他、災害による患者の外来・入院対応、近隣の福祉施設や病院が被災し機能停止した際の患者受け入れなど、どのような医療ニーズが発生するか学びました。

● 医療外業務の増大
停電・断水・設備の破損など被災状況によって増大する医療外の

業務について学びました。冷暖房の確保、階段を使った人力での食事、水、下水、排泄物の運搬などが挙げられました。

● まずは自分と家族を守る！
講師の先生は災害が発生したとき、まずは自分や家族の安全を確保することがその後の医療活動を継続するためにも何よりも大事であると強くおっしゃっていました。

自分や家族が途中で倒れないよう日頃からできる備えとして、3日分く2週間分の飲料水・食料・電池の他に、非常用トイレ(二人当たり50個/週)とワンセグTVを挙げられていたのが印象的でした。



七夕飾りを設置しました

7月7日は七夕です。来院される皆様が、季節を感じ、少しでも楽しんでいただけるよう、正面入り口に七夕飾りの笹を設置しました。短冊もありますので、短冊に願いごとを書いて、笹につるしてみたいかがでしょうか。

